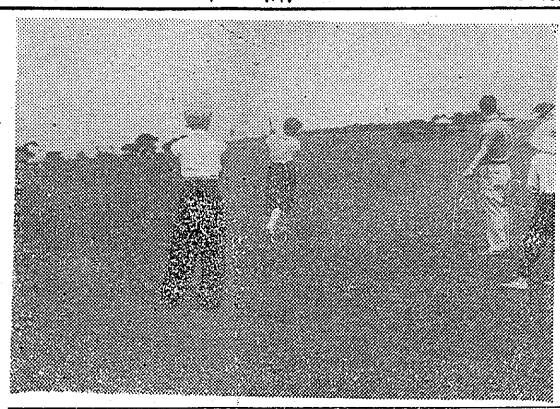
常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
（電代表）2104—2105番

水石山平にお嫁入り

県から近く管理を移す

雪上の楽園水石山は冬はスキー、夏は格好の避暑地＝行楽地として近年利用度も一段と増し、年間五万人を越ゆる遊覧客を集め、七月を象徴する遊覧臨灯台と並び観光いわきのシンボル的存在となつているが、この水石山自然保護委員会の管理が近く県から平市に移管されることに内定した。一年ほど前から県が平市に嫁入りさせようとしていたものだが、余りにデッカイ花嫁さんなので維持管理などの心配が先に立つて色よい返事を渋つていたもの。しかしその後平市も常磐地区観光の拠点として磐梯山スカイラインを向うに廻し、太平洋ラインで一旗上げるまでになつたことなどから、この際デッカイ花嫁さんを頂戴して、海の灯台と結んで観光の飛躍をはかろうと領職を願つている。（写真は平市にお嫁入りする水石山）



現在水石山には九ホールのゴルフ場をはじめバンガローが四人用二棟、二人用二十棟、五十人用一棟を孤峻に夏期のバンガロー使用者を除くと月平均四千人に達し、八月が二百七十八、一般行楽客は現在計画している太平洋ラインなどが実現のあかつきに文字通りいわきのシンボルとなることは必定とさえいわれている。

四倉小中校職員球技大会

四倉町内小、中校教職員組合球技大会は二十一日正午から四倉中学校グランドでバレーボール、ソフトボールなど百二十人の教職員で熱職を繰り展げた結果、バレーボールでは四倉中＝一四倉小で引分け、ソフトボールでは大浦小6＝3四倉小で大浦小が優勝した。球技大会が終つたあと同校礼拝室で親睦会を開き、渡辺教育長、同校PTA会長佐藤氏らの挨拶したのち、その席上で退職した元四倉小柳井七郎、鈴木宜司、四倉中愛川ハル、西谷ウタら四教員に記念品を贈つた。

観光センター使用料きめる

四倉町観光協会役員会は二十日観光センターで開き、観光センター使用規定と運営委員会を設け役員を決めた。使用規定はかい水浴期間中だけ午前九時から午後五時まで、午後五時から同八時までが町内各種団体の集会に利用される、入浴時間は午前十時から午後四時半、入場料は大人八十円、学生六十円（高校生に限り学生証明書所持者）小人四十円（中学生も含む）団体取扱いは三十人以上で料金一割引。新役員は次のとおり。

▼運営委員長吉田正▼副委員長石井正男、佐藤順之助▼委員芳賀勇、田中喜平、江口勇、庄司久吾、佐藤栄喜、鈴木一郎、片寄忠衛。なおこの席上で観光協会の各部長を決めた。

▼総務部＝部長佐藤順之助、副鈴木一郎永井俊正▼施設部＝部長芳賀勇、副田中喜平、佐藤芳伝▼宣伝部＝部長佐藤栄喜、副庄司久吾、樹本剛▼事務局＝局長石井政男、次長戸田重雄。

声くらべ腕くらべ

NHK児童の音楽放送

勿来市教育委員会後援でNHK平放送局では次の要領で小、中、幼稚園、保育園児童生徒の声くらべ腕くらべ子供音楽会を植田小学校で開く。

▽器楽、独唱、合唱（五人以内）▽二十七日予選午後一時より▽二十八日録音一時より▽放送三十日午前十時三十分から十一時までの間。

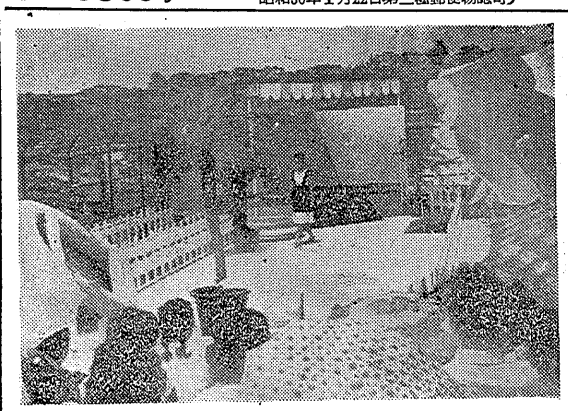
公安職員に識別章

七月一日から全国的に鉄道公安職員に識別章がつけられることになつていたが、水郡管内の平鉄道公安職員も二十二日から識別章を神元につけた。この章は三段階に分けられ梢の章とともに旭光を配した金属製で大きさは、縦三ミリ、横二〇ミリのもの。階級は室長が「えんじ色」主任は緑青色（一級）班長は濃緑色（二級）公安員は若草色（三級）のもの。

個性生かした服装

生徒がモデルで発表会

平高等洋裁学院（山崎貞雄院長）では二十二、三の二日間午前十一時から午後二時まで平市大町国道沿ぞいの同院の生徒十五人によるファッション・ショーを開いた。このファッション・ショーには生徒たちの成績と研究の一端を発表するとともに色彩の調和、型となしなど生徒らがモデルになり個性を生かした服装を一般に披露した服装の披露は生徒たちがデザインしたゆかた、ネグリジェ、ナイトガウン、ホームドレス〃など自につけ自上に設けた会場で披露。この日国上に集まった約三百人からの若い女性が多く「まあ…すてい…」「まあ…すてき…」と黄色い声を上げ熱況であつた（写真は人気を集めたファッション・ショー）



師の墓前に花束

勿来高校生徒ら山梨へ向う

今はむかし師を慕つて、はるばる山梨県にある恩師を訪れ、師の霊を慰め、家族を励ますため度々休を利用して二十二日に出発することになつた師弟の温情である。勿来高校にある師の墓前に花束を捧げ（久志雄校長）の三年生渡辺徳治君（ほか男女十四人のグループで、この生徒たちは二年生のとき国語担任の田中忠臣先生（三）＝本籍山梨県中巨摩郡東はなり町＝の教えをうけ、個人的にも親しく指導をうけていた。この親しみ深い田中先生は何時しか心臓病におかされ治療するために病院に入院手術をしたが、経過は快方に向かわず二月八日急死してしまつた。新しい家庭をつくる結婚もまじかにせまつていたのだつたそれが他界の途で忽然となくなつた先生を教師と生徒で心から惜しむ。なお田中先生は生前愛妻と共に旭光を配した

徹夜交渉で妥結

常磐炭礦夏季手当の要求

常磐炭礦労組では夏季手当一万六千五百円を要求していたが、東京本社で二十日午後七時から団交を開き、徹夜交渉の結果、一人平均二万五千四百円（税込み）で妥結した。このため二十一日二番方から予定していた全山一斉四十時間ストは中止された。常磐地方中小炭礦のボーナス闘争も同社の妥結で解決が早まるものとみられている。

カンレイ・わ　平市大町　電話四九九
嘉見家

標語を募る

海外移住宣伝に

県石城事務所ではかい外移住促進の標語を募集している。内容はかい外移住を奨励するのに役立つものでハガキに標語、住所、氏名、年令を記して三十一日まで福島市杉妻町県内の県かい外移住課へ発送する事。発表は八月十日で特賞一万円（一名）一等五千円（二名）二等二千円（五人）がおくられる。

老人クラブ連役員会

平市老人クラブ連合会役員会は二十五日午後一時から公会堂日本間で開き、老人福祉センターの設置巡回老人学級の実施などを協議する。

株の公開を拒否

バス問題　和解の成立は絶望

五市公営バスは常磐交通の提示した「個人持ち株の現状では困難だが将来増資する場合に考慮する」との株の公開が協定〃ヤマ〃となつていた。このため右城五市公営バス組合では去る十七日「昭和三十七年十二月まで公開する」との期限付きの株の公開を回答したが、常磐交通側では二十一日、組合に対し文書で五市側の株についての協定などは全面的にこれを拒否する旨の回答をした。

この回答によつて近く協定が結ばれるものとみられていたバス問題は再びふり出しに戻つた形となり五市側は早急に管理者会議を開いて対策をたてることになつたものの、和解成立との楽観的な望みは完全にくだかれたとともに覚書の諸事項も拒否されたのと当局では推測している。このバス問題については再三にわたる両者の話し合いで常磐交通側は五市側が示す路線の増強、終始発時刻の緩長、ラッシュ時の緩和などにつき大巾に譲歩した。

この譲歩につき五市では地区民の要望を十分に取り入れ、公営バス免許申請の本答を果たしたことになるのだから、これ以上経営参加、株の公開などの要望は偽善する要求はしないという意見も一時は出たが、結局株の公開に対する常磐交通側の回答が「将来考慮する」というアイマイなものだつたためこの際明確すべき必要があるとして経営参加を取り下げ、株に対する規正もせず「明年十二月まで」との期限付きで公開を要望したもの。当部これに対し常磐交通側では公開に努力するとの態度を示すなど、近く両者間で協定がされるとの見通しが立つていた矢先このほどの過激に温度調節の特殊装置をして適温を保つことにしたこれで今までの高温度温泉は自由に調節出来ることになつた。

研修旅行は嫌しゅうか

補導は町村会議員にも

▼▼厳正の新聞を読んでいると、学生のいろいろ補導配事がすい分とのつている。学生間から学校配事を出さぬため教員も父兄も真剣に取り組んでいることが判る、それでも学生の非行問題はとゞまらないない。

▼▼そこで思い出したのであるが、補導とは学生はかりにとはまるものでないことに気がついたのである、先日ある町の議員さまが一席設けたらしい、炎天下のことでもあり酔のまわりもはやかつたのであろう、自宅への帰りは苦労のことと気をきかした町長、高級車で送り届けをやつたまではよいが、車の中で粗相を起した議員がいるそうだ。

▼▼こんなことは珍しいことではない、議員団で研修旅行に新てくるまでに時間がかかつた

海は招く

いわき七浜を行く

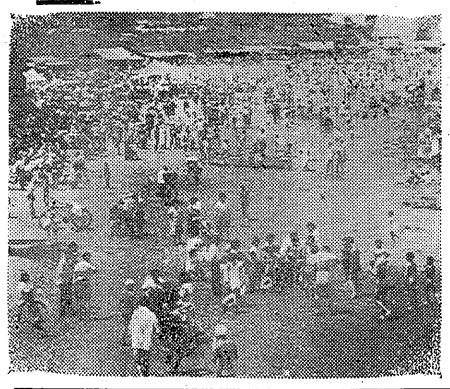
うたるようなきびしい海浜は夏の避暑地として賑わいをみせている。石城七浜は太平洋ラインと銘打って宣伝がはじめられ、関東や茨城、県南方面からの客誘致で第一の海の夢を画いている。とくにことしはレジャーと好況の二つの波に乗って昨年最高の人出も予想されるだけあって、浜をもつ各市、観光連盟や協会では受入れ準備の万全を期し、真に楽しめる浜にしようとはり切っている。二十一日からは「くろしお号」など臨時列車が運行され、二十日の土用入りから三十一日のうしの日にかけては人の波で埋まるだろう。そこでいわき七浜を紙上紹介してみよう。

商港遊覧を兼ね

小名浜

小名浜港を中心と永崎、下川両浴場がある。近来にぎわった小名浜は商港として土地造成のため埋め立てられているので狭くなって、永崎を中心とした宣伝が行なわれている。外国船の見学と商港の遊覧もできる。遊覧は大人五十円、小人三十円。二十一日から直通臨時列車「くろしお号」が小名浜まで運転される。永崎は磯あそびや三百メートル遠浅などにより子供でも楽しめる。脱衣場も十数軒建ち、大人四十円（小人半額）わかめ、あわび、うに、はまぐりなどが採れ、みやげ品となる。下川は泉駅からバスで十分、天然記念物「うに」の棲息地照島を見ながらのボート遊びは格別である。

（小名浜かい水浴場）→



遠浅で家族向き

「勿来」

勿来駅の南約一キロ、白砂青松の地で風光明媚なことで知られる。遠浅で家族連れや茨城方面からの浴客が目立つ。隣りには九面浦海岸があり景勝の地として、またいわき七浜のうちでもとくにすぐれた夏の観光地でもある。近くには勿来の関、勿来水族館、美術館をはじめ、海岸には脱衣場、海の家、バンガローなどが完備、地曳網、貸ボートの設備などがある。また植田からバスで十分で照島で有名な小浜海水浴場もある。勿来駅からバス、平から直通バスの便がある。

←（勿来かい水浴場）

観光センター完成

四倉

四倉漁港と隣接、塩屋崎灯台を遠望する。仁井田浦に通ずる観光道路も開通し県立公園に連なる景勝の地。海岸一帯が遠浅で理想的な海水浴場である。脱衣場も十数カ所あり、ここからは観光センターも新設されるなど浴客誘致に本腰を入れている。海上には飛込み台のほか砂浜に塩水プールを特設、期間中海上では花火大会などが賑やかにくりひろげられる。かい水浴ともに釣りなどもできる。家族連れや団体には最適の浴場となっている。バス、汽車と交通の便もよい。

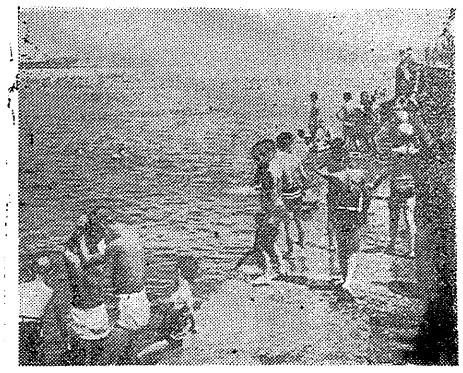
磯遊びに最適の地

「波立」四倉町から一キロ沖合いに観光道路を約一キロの地点。鋼ガ淵が波立漁師村のかい岸に突き出して、寄り立つる巨岩に怒涛がくだけるさまは絶で、見る者もりつ然とする。付近には江ノ綱かい岸などもあり、東路の木炭荷力浦に一夜泊てあすは拝まん波立の寺〃と西行法師もその風光を歌に詠んだ地だけに漁師とかい水浴をかけた人々で賑わう。久之浜まで臨時列車「ちどり号」が運転されている。脱衣場、貸ボートなどもある。みやげ品にはりこの虎、貝細工などがある。

夏のレジャーは
静かで涼しい当館へ
旅館 ふじ
平市舟後沢畔り　電話

ボートで楽しめる

「仁井田浦」常磐線の草野、四倉両駅から歩いて二十分、平からはバスの便がある。遊泳施設には貸ボート、地引網のほか、シジミ採りなどもできる。また松林が連なり絶好の風除をつくって、脱衣場とともに避暑ができる。この地は団体客で例年にぎわいをみせており、ことしも早くから浴客が訪れている。みやげ品にはかわらせんべいが有名である。



白亜の殿堂を望む

豊間・薄磯

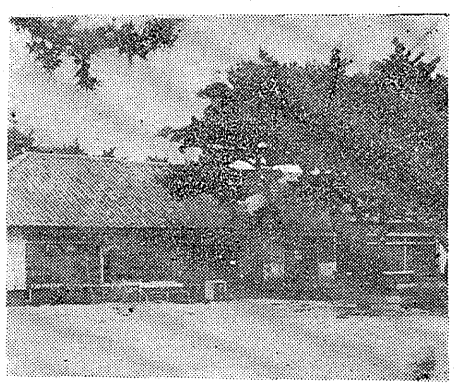
豊間は平でもっとも温暖の地で保養地として知られる。両かい水浴場は漁港防波灯台をはさんであり、豊間は波静かな漁港内で泳ぐことができるうえ、干潮時には磯遊びをするのも面白い。薄磯は遊泳で付近の松林はキャンプに適して、夏休みを利用して東京方面からの遊客も増えている。両浴場には脱衣場があり、かい水にひたりながら〃喜びも悲しみも〃で朝光を浴びた白亜の灯台を眺めるのはまた格別である。豊間かい岸の東方には鹿島洞があり、磯とだけある眺は奇勝ともなっている。平駅前からバスで約十分で行ける。

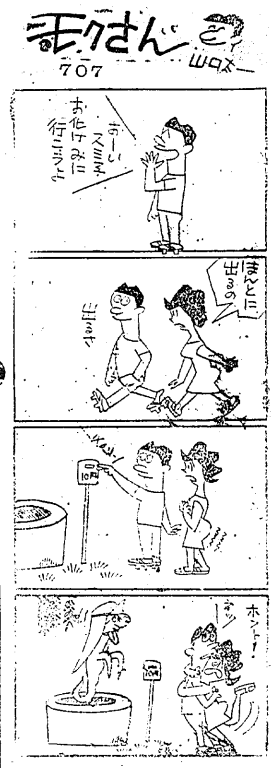
松林でキャンプを

新舞子

〃いわき鯉子〃とも呼ばれる本県の海岸を代表する自然公園。平市草野から四倉の大浦一帯に広がっている。この公園は太平洋に面し付近一帯は弓状の砂浜で防風林の赤松が且なりある風光に富んでいる。松林の中には市営〃海の家〃ほかキャンプ場などがあり、また横川でボートを浮かべて舟遊びや海釣り、地引網もできる。平からバスで三十五分、常磐線草野駅下車してバスで十分の地。海の家は百余人宿泊でき、テントを張りキャンプファイヤーをたいて夏の一夜を過すなどうみの楽園ともなっている。

（新舞子うみの家）→





新作都々逸集

第十五回

「紫陽花」

竹本喜美太夫

あじさいの花に明日の心を引かれ
垣根越しからつい見とれ
庭のあじさい咲き見頃
一人で見るには惜しい朝
今が盛りに咲くあじさいも
一度は枯られねばならぬ花
今朝の雷のあのあじさいも
夜露にぬれて咲いて居る
きれいなあじさい花から花
恋をさきやく惚二つ

NHK第1【今晩】ラジオ福島

6.05 こども劇場
25 風雲はやふさ隊
7.15 ニュースハイライト
30 陽気な休憩室
8.30 とんち教室
9.10 ニュース解説
50 ラジオ喫煙室
10.06 スポーツニュース
10 劇「愛とおそれと」
11.10 経済政策の課題
30 邦楽
6.10 ジャジャ馬くん
30 奥様ちょっと一息
7.10 録音ニュース
30 花形歌手歌う遊覧船
8.00 ハイカラバラエティー
9.00 浪曲
45 愛の渦潮
10.05 連続浪曲
30 みゆくのコーナー
11.05 宮本武蔵
50 お休みの前に

↓【明朝】↓

5.05 村の投書箱
27 座談会
6.15 週間新聞論調
40 夏山の画張から
7.15 県民の時間
40 新内閣に望む
8.05 音楽の泉
9.05 リレー「郷土の話題」
25 音楽夢くらべ
5.00 今日も元気で
45 農家の皆さんへ
6.05 農家の手帳
35 幸福への出発
7.15 皆さんと共に
30 歌うカレンダー
8.05 おはようダークダックス
30 三平ですが明から
とうもスイマセン
9.00 陽気な山彦さん

NHK【今晩】テレビ

6.10 ホームラン教室
50 今晩の番組から
7.15 バス通り裏
30 プロ野球西鉄対南海【野球中止の場合】
7.30 にんげん問答
8.00 真実一路
9.00 あなたは陪審員

新人生劇場

裸一貫の鉄腕人生!!

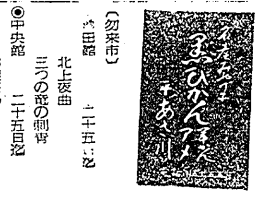
☆物語☆

明治末期、すべてが上り坂だった日本―

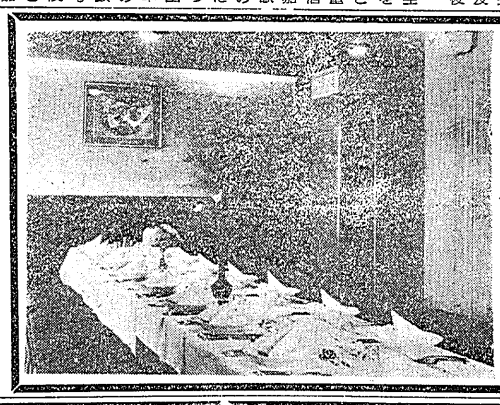
東京には、大望を抱いて金沢から東京へ向かう汽車に乗っていた大学理工科へ入学することを第一の目標にした嘉七は、柔道三段、厚背たくましい好青年だ。車中ふとしたことから嘉七は令嬢風の少女と知り合いその美しさに心を奪われるが、大望ある身が女などと自分から戒しめるのだった。東京へついた嘉七は新聞広告をたよりに、当代随一の書生として住み込み勉学に専念しようとするが、犬を散歩させる役を申しつけられてしまう。しかし同じようにだ犬散歩させる馬切大五郎と知り合いやはり馬切も早稲田志望と聞き大いに気をよくするのだった。血のにじむような努力の甲斐あって、見事試験に合格した嘉七があこがれの角帽を買い勇べ帰ると今夫人に呼ばれ前代聞主の女関係についてスパイを云いつけられた。しかし見事失敗してしまい、そのくだらなさにあいそをつかし、ひまを取ることに心をきめるが、同じ目、夢にも忘れなかった車中の令嬢が矢上侯爵といい、岡の親子方子の友達と知って驚いてしまう。十六夜の縁日をぶらついていた嘉七は、同じ角帽をかぶった早稲田の学生が、ヴァイオリンをひき、流歌を歌っているのを見て声をかけると いかにも行動的で逞ましい柳田重作というその学生は、嘉七を寄宿舎に連れ帰り、仲間に紹介し、嘉七も生活の為に翌日から銭歌を歌うことになった。或る夜国賓の宴内で銭歌を練習していた嘉七に不良がシコバ代を出せと因縁をつけて来た。あれやという場面に出て来たのがある馬切大五郎だ。早稲田の試験に落ちた彼は、遊惰の群れに身を投じ今まで一はりの頭だ。腐敗で物に動じない柳田にも悩みがあった。恋人のゆきが浅草王陛下の娼婦だからである。どうにも仕方がないという柳内を嘉七は、はげまし、力になろうと約束するのだった。明治が終り大正が始った。世の中は騒然として、政府攻撃の火の手が方々にあがった。御用新聞社の焼き打ち事件の夜。嘉七と柳田は倒然とこれを通りかかり、煽動者と間違えられて検束された。拘置所の一室で二人は人生を語りなげく事を誓った。

世界館
次週上映

（平市）
◉世界館　二十五日迄　電三九六
〃　夜はいじわる
〃　昼　音掛時次郎
〃　今晩のナイトショウ
有楽町で逢いましょう
総天然色
京マチ子　菅原謙二
◉ひかり座　二十四日迄　電三三六
〃　四人の無頼漢
〃　誰かが踊っている
◉楽楽館　二十四日迄　電三四〇
〃　鹿城の王者
〃　野郎ぶら飛ばせ
◉東映劇場　二十五日迄　電三三六
〃　新春二十番勝負
第一部
〃　第二部
◉民劇　二十五日迄　電三三一
〃　宇宙大戦争
〃　東海道難抜け珍道中
〃　太平洋の嵐
◉平館　二十五日迄　電三四〇
〃　いのちの朝
〃　俺は死なないぜ
〃　風の勝負師
◉平松竹　二十五日迄　電三六〇
〃　お嬢さん乾杯
〃　はつたり青年紳士
〃　若い海流
◉平ニュー東映　二十五日迄
〃　深夜の脱獄者
〃　明察街道
◉三夜映　二十五日迄　電三四〇
〃　つくば太鼓
〃　旋風太郎
〃　幽霊五十三次
（常磐市）
◉三函座　二十一日迄
わんわんの冒険
ボンベイ撮影の日
百の顔をもつ騎士
◉常磐座　二十五日迄
八犬流騎隊
忍術使三人娘
血とくろ鹿殿
◉常磐日活　二十五日迄
海の勝負師
北上夜曲
俺の故郷は大西部
◉湯本座　二十一日迄
歌によせて
北西騎線
四人の強盗団
（勿来市）
◉田園　二十五日迄
北上夜曲
三つの音の側背
◉中央館　二十五日迄
お嬢さん
悲しき96才
アトミックのおぼん
◉相田ロマンス　二十一日迄
黒い稲妻
札束とお嬢さん
◉銀多館　二十五日迄
白馬城の花嫁
腕まくり七色娘
男の血潮がこだまする



ヤマハオートバイ
YA5型125CC
新型車
2サイクルのカベをやぶる
ロータリーバルブ
エンジン搭載
10馬力
現金 ¥130・000
ラビットスクーター
50CC スカーレット 現金 ¥58・000
急募 整備技術員 若干名
ヤマハ全車取扱
ラビットスカーレット福島県特約店
くろがね自動車販売店
平自動車工業株式会社
内郷、小島 TEL(平)3811～3812



ホール新設 いたしました
■パーティ
■クラス会
■商店会社の会議
■簡単なご婚礼
■其の他一般集会に
ご利用下さい
お客様には大変ご不便をおかけしましたが
この程階上に宴会場（洋式）を新設して皆様
のお出をお待ちしております
■従来の冷房に更にルームクラーを増設
夏のレジャーに快適な一時を楽しんでい
ただけると存じます　皆様お誘いのうえ
カイカへどうぞ
レストラン カイカ
平市田町 TEL2250・5467
■お座敷での宴会は 割烹 開花へ
平市田町 TEL3389・5468

盛夏を楽しむ貴女の
涼しいアイディア
柄に色彩に新感覚の
プリント
涼しさと豪華さを誇る
レース
皆様にプライドをもつて着て
いただけるセンスある生地を
揃えてございますのできつと
ご満足ゆくはずです
高級洋装生地
マルエ
平市三丁目 TEL4023

Toshiba 東芝レコード
（抽せん券付）
ハワイアン特売セール
洋楽レコードとSTEREO装置
平市2丁目 フルヤマ TEL 2972

合資会社 佐藤栄吉商店
平市六丁目 TEL 四八三
御神太鼓 修理
新調

毛糸の宝石
東洋紡の
ダイヤモンド毛糸
ハシモトヤ糸店
平市銀座TEL 4315-6

東芝＝涼風のプレゼント＝30台！その場で当る！
連日8時30分まで営業
景品付中元特別大売出し
7月22日▶31日
盛夏必需品の花形を景品付でタイムリーに満載しての感謝中元セール
●景品
東芝電気洗濯機 VH330 5台
東芝電気掃除機 30A型 5台
シャープ扇風機 PD230 5台
東芝ポータブルラジオ 6L400 5台
東芝電気釜 10H 10台
●300円お買上毎抽選券1枚進呈
●抽選所…5階 エレベーター前
●等外……氷水券
屋上ビアーガーデンで涼を満喫しながら
氷水をご試飲下さい
化粧品売場（地階）が新設
マネキンによる美容の相談を承つております
ボーイハントルツクセール
ボーイハント映画へのご招待
3、000円お買上毎招待券 300円お買上毎補助券1枚 補助券10枚で招待券と引換
ご招待取扱い商品
海水着・ブラウス・服地・婦人服・化粧品
ご招待日 8月1日～7日 平市泰楽館
ビアーガーデン
（屋上）
生ビール 小 90円
大120円
鈴藤
電話代表3166

公認 不動産売買・仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市字御小路西切際 色川材木店内電三六一番

プロパンのことなら
何でも御相談下さい 電四六三九
平市正月町 平酸素